

新年のごあいさつ

～この経験を次に活かします～

社会福祉法人足羽福祉会
理事長 高村 昌裕



新年明けまして
おめでとうございます。

昨年は日本中、世界中が
新型コロナウイルス感染によって、
想像もつかない1年を過ご
すことになりました。当法
人においても8月、11月に
職員の感染が起き、多くの
関係者の皆様にご心配をお
かけしましたこと、まずは
つてお詫びいたします。

ホームページ上でも感染
状況や施設の対応について
は報告させていただきまし
たが、この場で11月の足羽
更生園での感染とその対応
について、もう少し詳しく
振り返らせていただきます。

日本でも新型コロナウイルス感
拡大の第1波が起きた4月、
他県の入所施設でクラスタ
ーが発生し、利用者の方や
職員のほとんどが感染して
しまった例がありました。
多くの方が生活される入所
施設において、実際に感染

が発生した際にいかに最小
限で食い止められるかが、
私たちにとって大きな課題
でした。

したがって行政当局にも
福祉施設での発生時の対応
について研修をお願いし、
県の感染管理認定看護師の
実地指導を受け、対応マニ
ュアルを見直しておりまし
た。

また10月末には県のクラ
スター対策班（福井保健所）、
障がい福祉課の協力のもと、
障害者分野では県内初の
「社会福祉施設でのクラス
ター発生を想定した対応訓
練」を行いました。発生時
の行政への報告や施設での
職員、利用者の方へのP C
R検査等、またゾーニング
の確認や防護具の着脱研修
など、さまざまな指導をい
ただきました。

11月18日に職員2名の感
染が起きてしまいましたが、

施設管理者や看護師を中心
に、訓練で学んだ経験を活
かしながら、冷静に対応に
あたりました。また県のク
ラスター対策班や保健所も

駆けつけてくださり、迅速
に職員60名と利用者の方60
名の検体採取を行ってくれ
ました。特に利用者の方に
対しては不安を与えないよ
う本人の居室にて一人ずつ
採取を行ってくれました。

P C R検査の結果、1名
の新たな職員感染が判明し
ましたが、利用者の方につ
いては全員陰性でした。以
降1週間は、慎重に健康観
察を行いました。不調な
方はおらず、感染拡大を阻
止することができました。

法人としても対策本部会
議を開き、ホームページで
の状況報告を行いながら、
問い合わせや施設への誹謗
中傷への対応を準備してお
りましたが、そうした内容

の連絡は一切入らず、励ま
しのお声をいただけました。
皆様のご理解に本当に感謝
申し上げます。

今回の感染と対応で私た
ちが学んだことがたくさん
あります。この経験を感染
が発生していない他の事業
所でも共有し、これからの
感染対策にしっかりと反映さ
せ、利用者の方やそのご家
族、そして地域の皆さまに
も安心していただけるよう
取り組みます。

ウィズ・コロナの時代を
「正しく恐れて、適切に対
応」しながら「共に生きる」
共生社会の実現を目指し
て、今年も役員一同、力
を合わせて取り組んでまい
ります。何卒皆様のご支援、
ご協力のほどお願いいたし
ます。



一枚一枚に想いを込めて
表紙の作品を作った方のご紹介



いつもにこにこの表情で
折り紙を折ってくださるKさん。
職員と会話しながら
素早く作品を作る様子は
プロ顔負けでした！
新年の表紙を飾ってください、
ありがとうございました！



目次 もくじ

- 2 新年のごあいさつ
- 4 さこうとともに、地域と共に生きる … 足羽学園
- 6 グループホームフォトギャラリー … あすわ地域生活支援センター
- 8 人生百年 幸せと健康を祈って … 足羽利生苑
- 10 作品に想いをのせて ～モザイク文字メッセージで交流～
- 12 法人からのお知らせ
- 14 愛のささえ



「表紙について」

折り紙が大好きな利用者の方が折った鶴です。いろいろな想いを込めて一枚一枚折っておられます。この鶴にはいったいどんな思いが込められているのでしょうか…
(あすわ地域生活支援センター 山口)